

常任委員会での 議案審査

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会に2件を、文教民生常任委員会に9件をそれぞれ付託し、すべて原案どおり可決しました。



伊奈氏屋敷跡の整備予定地を視察しました

総務建設産業常任委員会

《主な審査事項》

行政施策の総合企画調整、予算、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、建築関係

●28年度一般会計

補正予算(第4号)

問

図書館管理運営業務の限度額の増減

は。

答

今回のほうが2345万円増。

問

児童クラブの使用料アップ、夏季使用料新設で年間歳入額は

答

合わせて740万円を想定している。

●伊奈町税条例等の一部を改正する条例

問

特定一般用医薬等の医療費控除の特例とは。

答

自己の健康意識を高め、自主的に自分の責任で服薬するセルフメディケーション(自主服薬)推進のため、新たなスイッチOTC医薬品を購入した費用について所得控除を受けることができるもの。

問

「軽自動車税」が「種別割」となるが、何か変わるのか。

答

名称の変更だけ。

問

法人税割の税率変更による影響は。

答

28年度予算ベースで7千万円ほど減る。

※スイッチOTC医薬品は医療薬であったものが、市販薬として薬局で購入できるようになった医薬品。

意見書

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められる。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減

文教民生常任委員会

《主な審査事項》

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子保健、保育、子育て支援、人権、公共下水道、水道事業、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係



放課後児童クラブの適正規模化について質疑中の様子

●伊奈町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例

問 今回の条例改正により、来年の7月以降、放課後児童クラブの大規模化が解消され、適正規模化が図られるのか。

今年7月1日から3児童クラブの増設となる。一つのクラブとして40人以下となるので、クラブの適正規模化が図られる。

答 夏休みの期間だけ利用するという利用の仕方を引き続き認めるのか。

学校が長期の休業に入ることで、保育が必要になる家庭も生じるので、夏休みだけの利用も認める。

問 保育料を7000円から8000円に月額1000円を引上げるが、町としてどの程度増収となるのか。

答 町として560万円程度の増収を見込んでいる。

問 以上、地方自治法第99条の規定により意見を提出する。

平成28年12月14日

埼玉県伊奈町議会

〈提出先〉

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
内閣官房長官 財務大臣 総務大臣
厚生労働大臣

討 論

反対討論 青木 久男

議員個人の掛け金と同じ額を町が負担する仕組み

みの年金制度を求めるこの意見書は、名こそ違ひ五年前廃止されたばかりの特権的議員年金の再来となることは必至で反対する。